

KSK湘南ふくしネットワーク オンブズマン

SNET 広報号外



編集責任者：NPO 法人湘南ふくしネットワークオンブズマン 高山 直樹
事務所：〒253-0044 神奈川県茅ヶ崎市新栄町 13-48 ワラシナビル5階
電話・FAX：0467-85-6660 直通電話：090 - 4937 - 4904 定価 100 円
ホームページ：http://www.npo-snet.com eメール：info@npo-snet.com

湘南ふくしネットワークオンブズマンのご案内

今回は号外ということで、特定非営利活動法人 湘南ふくしネットワークオンブズマンの活動についてご説明させていただきます。

まずは、法人の概要と沿革、そして組織のご紹介です。

法人概要

法人名：特定非営利活動法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン（通称：Sネット）

設立：2001年5月

代表者：理事長 高山 直樹

正会員数：25名（内オンブズマン数：23名）、賛助会員数：105名

事業内容：障害者、高齢者、児童、本人の立場に立つ家族・職員・施設関係者からの声を受け止め代弁していくこと、任意後見・法定後見、地域生活支援のための情報提供及び啓発活動、オンブズマンの養成及び研修、障害者、高齢者、児童のための権利擁護に関する研修・出版、権利擁護に関する講師派遣、成年後見支援センター運営【2008年度茅ヶ崎市（市民提案型）協働推進事業】

契約施設数：23施設、個人契約者：31名、法人後見受任数：1名、任意後見監督受任数：1名

沿革

1997年 湘南ふくしネットワーク設立

加盟施設 8施設、オンブズマン数6名で地域ネットワーク型オンブズマン活動を開始

1998年 NHK列島福祉レポートにて私たちの活動を放映・紹介

2000年 毎日新聞横浜市局長賞「毎日新聞介護賞」を受賞

2001年 特定非営利活動法人 湘南ふくしネットワークオンブズマン 設立

より地域に根ざし、市民との連携を深めていきつつ、権利擁護活動を展開する、新しい成年後見制度での法人後見を可能にするためNPO法人化に。

2002年 Aさんの補助人を受任（法人による後見活動を正式に開始）

2003年 Bさんの成年後見人を受任

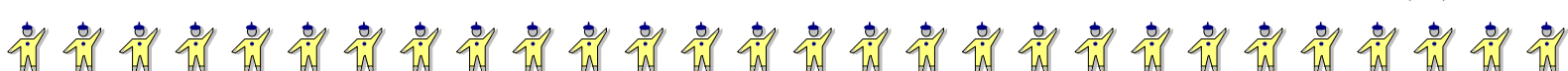
Cさんの任意後見監督人を受任

2005年 横須賀三浦地区支部の開設

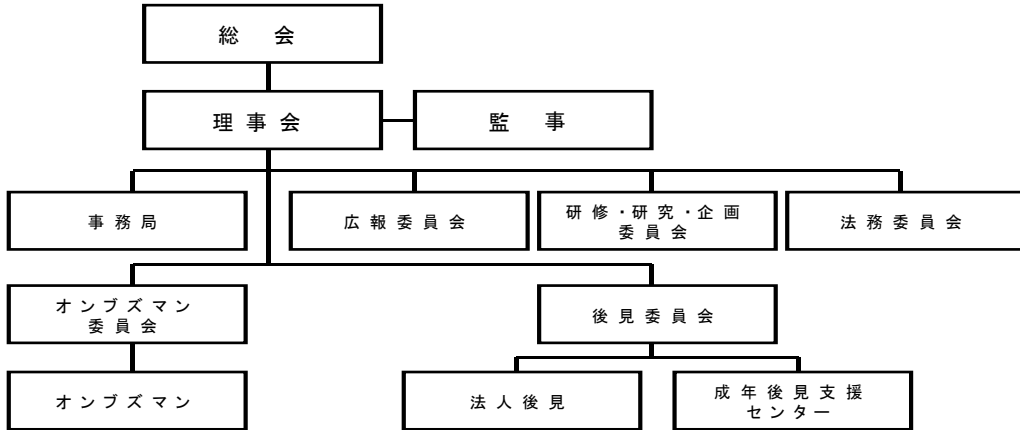
2006年 かながわボランティア活動推進基金 21 基金「平成 18 年度ボランティア活動奨励賞」受賞

2007年 Sネット設立 10 周年シンポジウム開催（7月21日）

2008年 成年後見支援センター運営開始【2008年度茅ヶ崎市協働推進事業】（4月～）



組 織



S ネット組織図

これだけでは私たちがどのような活動を行っているかよくわかりませんよね。
 それでは、私たちの活動について「エスさん」と「ネットさん」から紹介していただくことにしましょう。

オンブズマン活動について

エスさん オンブズマン活動ってどんなことをやっているんですか？

ネットさん 社会福祉施設や個人と「オンブズマン活動利用契約」を結んで、月に1回以上複数のオンブズマンが契約した施設や福祉サービスを利用されている施設等を訪問して、利用者から、相談を受けたり、お話を聴いたりしています。利用者の方たちの意見に耳を傾け、その方たちが抱えている問題に対して一生懸命に取り組んでいます。

エスさん たとえば、どんなことですか？

ネットさん オンブズマン委員会を月に1回開催して、利用者の人たちが抱えている問題についてオンブズマンで話し合い、利用者の最善の利益のためにはどのようにしたら良いのかアイデアを出し合っています。そして、問題の解決に当たっては、施設職員、関係者、家族の方と話したり、協力したりして、私たちの持てるだけの力を集めて、利用者の権利を守り、その人らしい生活を実現するのに役立つようにと活動しています。

エスさん 相談を受けたり、お話を聴いたりというけど、利用者の方にはお話をできない人もいると思うのですが・・・

ネットさん そうですね。そこで利用者のことをよく理解していると思われる施設の職員、関係者、家族

の方からも話を聴き、利用者の方が抱えている問題の本質は何かを確認し、問題解決に取り組んでいます。



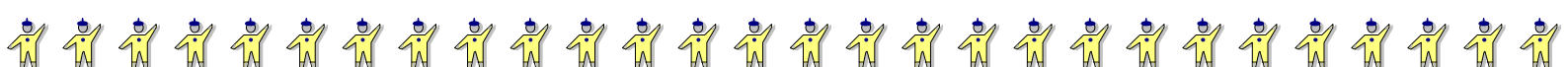
(写真オンブズマン活動より)

エスさん そうですか。それでは、いままでどんな相談があったのですか？

ネットさん 私たちには秘密を守る義務があるため、相談の内容をお話することはできませんが、利用者の方から話しても良いと言われた内容ですと、設立当初は「トイレが汚い」などの施設設備の改善に関する相談が多かったのですが、最近では「結婚したい」「グループホームに住みたい」「コンサートにいきたい」などの当たり前の生活を実現するにはどうしたらいいのかという相談が多くなってきていますね。

エスさん そのような想いを実現できましたか？

ネットさん 実現できたこともあれば、残念ながら、



すぐには実現できなかったこともあります。
これらの問題解決には施設、機関、職員、家族、そして地域の市民の協働が必要で、利用者の声を中心に、

関係者が知恵を出し合い、その想いを社会化していくなかで、市民や地域が変わっていくことをめざして活動しています。

成年後見活動について

ネットさん 法定後見人を引き受けているようですが、どんな活動をしているのですか？

エスさん 2名の法定後見を受任していましたが、お一人成年被後見人の方が亡くなられて、今は1名の補助人をしています。この方は、独居のお年寄りで行政の人に発見されたときには、ひどく衰弱していて、もはや亡くなる寸前と言っても言い過ぎではない状態でしたが、今は特別養護老人ホームに移られて健康を取り戻されています。近くに住んでいる担当者と他に2名の担当者が、特別養護老人ホームに、訪問しています。健康維持だけではなく、ご本人が望まれるような生活を支援しよう、ということで、好きなこと・したいことを伺って、それを実現させようと、試み続けているのですが。

ネットさん 具体的にはどんなことですか？

エスさん 昔、女優の森光子さんと仕事をされていたことがあったらしく、会いたいと話されたことから、森光子さんとコンタクトをとりたいと四苦八苦したこともありましたが、また、疎遠だった親類の方と何とか連絡を取り、ホームにきていただいて、和やかに過ごされたこともありました。今は以前興味をもっていたらしゃったことにも興味をしめされなくなりましたので、どうしたらよいか皆で考えながら探しています。以前と変わらず甘いものは好きなので、訪問のときは、おやつにと甘いものを持っていったりしているの。

ネットさん 自分らしく生活していただくためにいろいろと工夫されているんですね。

成年後見支援センターについて



エスさん 今年の4月から成年後見支援センターが開設されたんですって！？

ネットさん この成年後見支援センターの運営は、茅ヶ崎市の市民提案型協働推進事業に応募し、採択された事業なんですよ。

エスさん どんなことをやっているのですか？

ネットさん 成年後見についての支援を必要とする人に対して、電話・面接・訪問での相談を行っています。また、茅ヶ崎市の主催で、成年後見支援ネットワーク連絡協議会が2ヶ月に1回程度開催され、その会議で成年後見支援センターの活動報告を行っています。

その会議には、市内の弁護士さん・司法書士さん・行政書士さん・社会福祉士さんなど専門家と、市の担当課、地域包括支援センター、社会福祉協議会、

居宅介護支援事業者などの皆さんが参加して熱心に話し合いがされているようですよ。

そのほかにも、出前ミニ講座、広報紙「WISH!」の発行、成年後見制度研修講座も行っています。

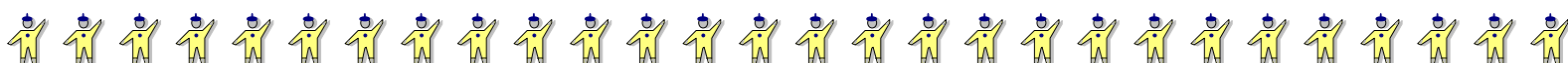
エスさん そういえば、8月に金沢市の中恵美さんが講師の「地域包括支援センターにおける権利擁護実践」が開催されましたが、それもその研修講座だったのですか？

ネットさん あの講座は、茅ヶ崎市協働推進事業として、成年後見支援センター主催で大変好評でした。78名余の方に参加していただいたようです。

エスさん 「自分らしく生きる」全3回シリーズで第2弾も中恵美さんが講師と聞いていますが、次はいつなのですか？

ネットさん 次は「ワークショップ」(主催：Sネット)で、2008年12月21日(日)。詳しくは、この号外にチラシを同封するそうなので見てください。

エスさん 次回も楽しみですね。



～ 研修のご案内 ～

連続講演会「自分らしく生きる」 全3回シリーズ 第2弾
ワークショップ「家族面接を学ぶ」

日時：2008年12月21日(日) 13:00～16:30
ところ：茅ヶ崎コミュニティホール(茅ヶ崎市役所分庁舎) 5階 A・B会議室(定員50名)
講師：中 恵美 氏(金沢市)【お年寄り地域福祉支援センターとびうめ(地域包括支援センター)センター長】
参加費：3,000円(*事前申込みが必要です)
主催：特定非営利活動法人湘南ふくしネットワークオンブズマン
※お申し込み方法等、詳細は同封のチラシをご参照ください。

～ 秋の夜長の法律相談会のご案内 (無料・予約制) ～

日時：2008年11月26日(水) 18:00～ 場所：茅ヶ崎市民ギャラリー AB会議室にて
対象を「茅ヶ崎市 在住、在勤、在学の方」と限定させていただいております。
詳しくは、茅ヶ崎市の広報「ちがさき」をご参照ください。(茅ヶ崎市の方にはチラシを同封させていただきます)

賛助会員について

ネットさん Sネットって、いろいろな活動をしているんですね。普段は仕事で忙しいけど、私も何かお手伝いすることができますか。
エスさん そうね、正会員のオンブズマンになるのは難しいですが、賛助会員になることができます。賛助会員になると広報が定期的に届

けられます。もし研修会や講演会のちょっとしたお手伝いや、広報発行の際の印刷や発送のお手伝いなどして頂ければ助かります。
ネットさん 定期的な活動が難しいけど、それなら参加できるわ！早速、入会してみようかしら！

～ 賛助会員入会のお願い ～

私たちは、ノーマライゼーション社会の実現を目指し、権利擁護活動を行っています。賛助会員としてご入会いただき、私たちの活動をご支援くださいますようお願い申し上げます。

- ◇ 賛助会員会費・個人 年額 一口 1,000円 (一口以上)
- ・ 法人 年額 一口 5,000円 (一口以上)
- ◇ ご入会の方法：郵便振替書により下記口座へ会費をお振込みください

郵便振替口座番号：00210-9-75496
口座名義人：NPO法人 Sネットオンブズマン

－ 編集後記 －

- ・ 「エスさん」と「ネットさん」の活動紹介は如何でしたか。私たちの活動が少しでもわかりやすいように趣向を変えてみました。(藤本)
- ・ 普段の相談内容も盛り込みたかったのですが・・・皆さまに、私たちの活動の様子を伝えることを願っております。(小野田)

